

# 札幌市子ども・子育て支援ニーズ調査（案）

## ■調査へのご協力をお願い

札幌市では、平成 24 年 8 月に制定された「子ども・子育て支援法」に基づき、幼児期の学校教育や保育をどのように、どのくらい提供していくかなど、さまざまな子ども・子育て支援施策の推進について、5 年を 1 期とする事業計画を新たに策定します。

計画の策定にあたっては、子育てをされているご家庭の現状と今後のニーズを把握する必要があるため、今回、市内にお住いの小学校就学前の児童（平成 19 年 4 月 2 日以降に生まれた児童）の中から 15,000 人を無作為に選び調査票をお送りしています。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

平成 25 年 月 札幌市

## ■調査票のご記入にあたって

- 調査票には、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご回答ください。
- 回答いただいた内容については、調査の目的以外に使用することは一切ありません。なお、本調査の発送業務は、株式会社ノーザンクロスに委託しております。
- 調査票は、平成 25 年〇月〇日（〇曜日）までに同封の返信用封筒をご利用のうえ、返送願います。

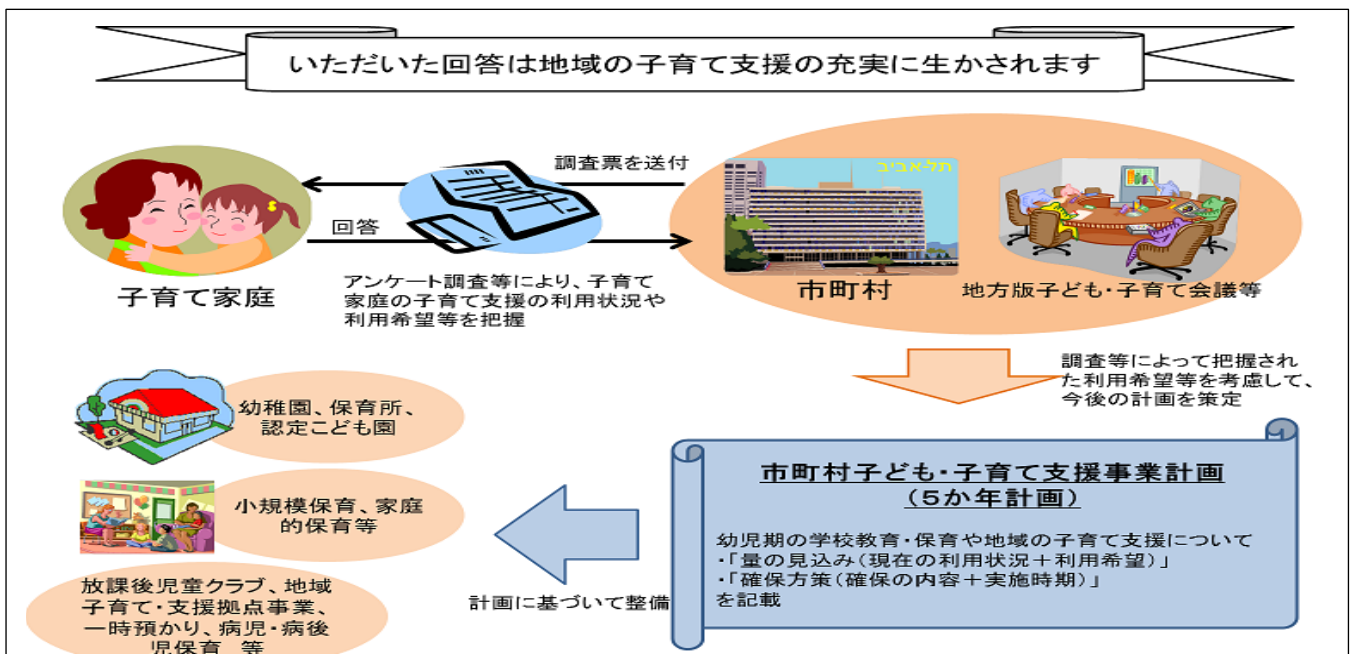
※本調査について、ご不明な点等がございましたら、下記までご連絡ください。

<問い合わせ先>

札幌市子ども未来局子ども企画課：（担当者名）

電話：011-211-2982（受付時間：月～金曜日 9：00～17：00）

E-mail：[kodomo.jisedai@city.sapporo.jp](mailto:kodomo.jisedai@city.sapporo.jp)



※ 量の見込みの推計上必要な項目を青字で表記（削除等は原則不可）

## A. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの区はどちらですか。（あてはまる番号1つに○）

- |   |
|---|
| 1. 中央区 2. 北区 3. 東区 4. 白石区 5. 厚別区 6. 豊平区 7. 清田区 8. 南区<br>9. 西区 10. 手稲区 |
|---|

問2 宛名のお子さんの生年月日は、いつですか。（あてはまる番号1つに○）

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 平成24年4月2日～平成25年4月1日 | 2. 平成23年4月2日～平成24年4月1日 |
| 3. 平成22年4月2日～平成23年4月1日 | 4. 平成21年4月2日～平成22年4月1日 |
| 5. 平成20年4月2日～平成21年4月1日 | 6. 平成19年4月2日～平成20年4月1日 |

問3 宛名のお子さんを含めて、お子さんは何人いますか。また、一番下のお子さんの生年月日はいつですか。

お子さんの人数 人 一番下のお子さん 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にお答えいただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- |       |       |                                |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ <input type="text"/> ） |
|-------|-------|--------------------------------|

問5 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- |          |         |         |          |                                |
|----------|---------|---------|----------|--------------------------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ <input type="text"/> ） |
|----------|---------|---------|----------|--------------------------------|

問7 世帯の年収についてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- |              |                |              |              |
|--------------|----------------|--------------|--------------|
| 1. ～200万円    | 2. 200～300万円   | 3. 300～400万円 | 4. 400～500万円 |
| 5. 500～700万円 | 6. 700～1,000万円 | 7. 1,000万円以上 |              |

問8 あなたが欲しいと思っているお子さんの人数は何人ですか。（1）理想的小子さんの人数、（2）実際に予定しているお子さんの人数をお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

（1）理想的小子さんの人数	（2）実際に予定しているお子さんの人数
1. 1人	1. 1人
2. 2人	2. 2人
3. 3人	3. 3人
4. 4人	4. 4人
5. 5人以上	5. 5人以上
6. 子どもを欲しいとは思わなかった	

問9 問8で理想のお子さんの人数よりも実際に予定しているお子さんの人数が少ない方、または、「子どもを欲しいとは思わなかった」と回答した方にうかがいます。予定のお子さんの人数が少ない、または、子どもはが欲しいと思わなかった理由は何ですか。(あてはまる番号3つまで○) また、その中でももっともあてはまる理由を番号でお答えください。

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの世が大変だから        | 2. 家族からの十分な理解・協力が得られないから |
| 3. 高齢出産になるから          | 4. 健康・体力に自信がないから         |
| 5. 時間的なゆとりがなくなるから     | 6. 経済的な負担が増えるから          |
| 7. 住まいが狭いから           | 8. 仕事の継続や仕事探しが難しくなるから    |
| 9. 子どもの将来の環境に不安を感じるから | 10. 特に理由はない              |
| 11. その他 ( )           |                          |

もっともあてはまる理由 (番号)



問 13-1 問 13 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設（児童館等）・NPO
5. 保健所・保健センター	6. 保育士
7. 幼稚園教諭	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 自治体の子育て関連担当窓口
11. その他（ ）	

問 14 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--------------

問 15 地域の子育て支援に関する情報をどのように入手していますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 札幌市の相談窓口・電話
2. 札幌市の広報誌「広報さっぽろ」
3. 札幌市発行の子育て支援に関する情報誌（さっぽろ子育てガイドなど）、パンフレット、チラシなど
4. 札幌市のホームページ
5. 地域の子育て支援の場や施設
6. 地域の団体等が発行する子育て情報誌、パンフレット、チラシなど
7. 民間企業等が発行する子育て情報誌、パンフレット、チラシなど
8. 家族、友人、知人
9. インターネット（札幌市のホームページを除く）
10. その他（ ）

問 16 子育てをしていて、楽しさと大変さのどちらを感じることが多いですか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 楽しさを感じることの方が多い
2. どちらかといえば楽しさを感じることの方が多い
3. 楽しさを感じることと大変さを感じる事が同じくらい
4. どちらかといえば大変さを感じることの方が多い
5. 大変さを感じることの方が多い

問 17 子育てをしていて感じる悩みや負担はどのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 子どもとの時間を十分にとれないこと
4. 子どもの教育に関すること
5. 子どもの友達つきあい(いじめ等を含む)に関すること
6. 子育ての方法がよくわからないこと
7. 子どもを叱りすぎているような気がする
8. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
9. 子育てによる身体や精神的な疲れが大きいこと
10. 自分の自由な時間がもてないこと
11. 仕事や仕事探しが十分にできないこと
12. 子育ての経済的負担が大きいこと
13. 話し相手や相談相手がいないこと
14. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
16. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと
17. その他( )
18. 特にない

## C. 宛名のお子さんの保護者の方の就労状況についてうかがいます。

問18 母親の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。（あてはまる番号1つに○）

【父子家庭の場合は記入不要です】

- |  |   |          |
|--|---|----------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない</li> <li>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である</li> <li>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない</li> <li>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である</li> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労したことがない</li> </ol> | } | ⇒ 問18-1へ |
|  | } | ⇒ 問18-4へ |

問18-1 問18で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり 日                      1日当たり 時間

問18-2 問18で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻 時                      帰宅時刻 時                      （記載例：08時、18時）

問18-3 問18で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある</li> <li>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない</li> <li>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望</li> <li>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい</li> </ol> |
|---|

問18-4 問18で「5」（以前は就労していたが、現在は就労していない）または「6」（これまで就労したことがない）に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号・記号それぞれ1つに○）また、該当する口内には数字をご記入ください。

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）</li> <li>2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>歳になったところに就労したい</li> <li>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい</li> </ol> <p>→希望する就労形態</p> | { | <p>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）</p> <p>イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）</p> <p>→1週当たり <input type="checkbox"/>日                      1日当たり <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>時間</p> | } |
|---|---|---|---|

問 19 父親の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。（あてはまる番号 1 つに○）

【母子家庭の場合は記入不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	} ⇒ 問 19-1 へ       } ⇒ 問 19-4 へ
--	--

問19-1 問19で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり <input type="checkbox"/> 日	1日当たり <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間
----------------------------------	--

問19-2 問19で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時	帰宅時刻 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時
--	--

問 19-3 問 19 で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
---

問 19-4 問 19 で「5」（以前は就労していたが、現在は就労していない）または「6」（これまで就労したことがない）に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号・記号それぞれ 1 つに○）また、該当する口内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歳になったころに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	{ ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり <input type="checkbox"/> 日      1日当たり <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間                 }
---	--



## D. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 20-1 に示した事業が含まれます。

問 20 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「平日の定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 利用している ⇒ 問 20-1 へ                      2. 利用していない ⇒ 問 20-5 へ

問 20-1 問 20 で「1」(利用している)に○をつけた方にうかがいます。次のどのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- |  |  |
|--|--|
| 1. 幼稚園<br>(通常の就園時間の利用)                                   | 2. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)       |
| 3. 認可保育所・公立保育所<br>(国が定める基準に適合した児童福祉施設)                   | 4. 認定こども園<br>(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)                    |
| 5. 家庭的保育<br>(札幌市から委託を受けた保育者が家庭や保育者等が借り上げた施設で子どもを保育する事業)  | 6. 事業所内保育施設<br>(企業が主に従業員用に運営する施設)                    |
| 7. さっぽろ保育ルーム<br>(一定の基準(面積、職員配置等)を満たし、札幌市が独自に認定した認可外保育施設) | 8. 幼稚園保育室<br>(札幌市が独自に認定した幼稚園が行う、3歳未満児の保育)            |
| 9. その他認可外の保育施設   | 10. 居宅訪問型保育<br>(保育者が子どもの家庭を訪問して保育する事業。いわゆる「ベビーシッター」) |
| 11. さっぽろ子育てサポートセンター<br>(地域住民が子どもを預かる事業)                  | 12. その他(                      )                      |

問 20-2 問 20 で「1」(利用している)に○をつけた方にうかがいます。平日の定期的な利用は、現在1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)くらいの利用ですか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり 日

1日当たり 時間 ( 時~ 時)

(2) 希望

1週当たり 日

1日当たり 時間 ( 時~ 時)

問 20-3 問 20 で「1」(利用している)に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 中央区 2. 北区 3. 東区 4. 白石区 5. 厚別区  
6. 豊平区 7. 清田区 8. 南区 9. 西区 10. 手稲区  
11. 他の市町村(市町村名: )

問 20-4 問 20 で「1」(利用している)に○をつけた方にうかがいます。平日の定期的に教育・保育の事業を利用されている理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため  
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している  
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である/求職中である  
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している  
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある  
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である  
7. その他( )

問 20-5 問 20 で「2」(利用していない)に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない  
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている  
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている  
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない  
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない  
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない  
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない  
8. 子どもがまだ小さいため( 歳くらいになったら利用しようと考えている)  
9. その他( )

問 21 **すべての方にうかがいます。** 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

**※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。必ず別紙の「事業の内容と利用料」をご確認ください。**

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所・公立保育所 (国が定める基準に適合した児童福祉施設)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合し市町村の認可を受けた定員概ね6～19人の施設)	6. 家庭的保育 (札幌市から委託を受けた保育者が家庭や保育者等が借り上げた施設で子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 幼稚園保育室 (札幌市が独自に認定した幼稚園が行う、3歳未満児の保育)
9. その他認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭を訪問して保育する事業。いわゆる「ベビーシッター」)
11 その他 ( )	

問 21-1 **教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)**

- |                    |        |       |        |         |
|--------------------|--------|-------|--------|---------|
| 1. 中央区             | 2. 北区  | 3. 東区 | 4. 白石区 | 5. 厚別区  |
| 6. 豊平区             | 7. 清田区 | 8. 南区 | 9. 西区  | 10. 手稲区 |
| 11. 他の市町村 (市町村名: ) |        |       |        |         |



## F. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 24 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 20 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用をしていない方は、問 25 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありませんか。

1. あった ⇒ 問 24-1 へ                      2. なかった ⇒ 問 25 へ

問 24-1 問 24 で、「1」(あった)に○をつけた方にうかがいます。この1年間でお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、どのように対応されたかをお答えください。(あてはまる番号すべてに○) また、それぞれについて、おおよその日数もお答えください。

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
5. 病後児デイサービス(病後児の保育)を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
6. さっぽろ子育てサポートセンターを利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
7. こども緊急サポートネットワークを利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
8. ベビーシッターを利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
9. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
10. その他( )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日

問 24-2 問 24-1 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。その際、できれば「病児・病後児のための行政の預かりサービス」(問 24-1 の「5~7」)を利用したいと思われましたか。(あてはまる番号1つに○) また、利用したいおおよその日数を数字でお答えください。

※病児・病後児のための事業等の利用には、事前登録が必要で、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。必ず別紙の「事業の内容と利用料」をご確認ください。

1. できれば行政の預かりサービスを利用したい ⇒  日 ⇒ 問 24-3 へ  
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 24-4 へ

問 24-3 問 24-2 で「1」(できれば行政の預かりサービスを利用したい)に○をつけた方にうかがいます。病気やケガで子どもを預ける場合、いずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業  
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:さっぽろ子育てサポートセンター、こども緊急サポートネットワーク等)  
 4. その他( )

⇒ 問 24-5 へ

問 24-4 問 24-2 で「2」(利用したいと思わない)に○をつけた方にうかがいます。その理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                      |                  |
|--------------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安              | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間<br>日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い    |
| 5. 利用料がわからない                         | 6. 親が仕事を休んで対応する  |
| 7. その他( )                            |                  |

⇒ 問 25 へ

問 24-5 問 24-1 で「3」～「10」のいずれかに○をした方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(あてはまる番号1つに○)また、そのおおよその日数を数字でお答えください。

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □□ 日 ⇒ 問 25 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 24-6 へ     |

問 24-6 問 24-5 で「2」(休んで看ることは非常に難しい)に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてお答えください(あてはまる番号すべてに○)

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   | 4. その他( )     |

## G. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 25 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○) また、1年間のおおよその利用日数をそれぞれ数字でお答えください。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□ 日
3. さっぽろ子育てサポートセンター (地域住民が子どもを預かる事業。日常的な預かりに対応。要事前登録)	□□ 日
4. こども緊急サポートネットワーク (地域住民が子どもを預かる事業。緊急時や病児等の預かりに対応。要事前登録)	□□ 日
5. 子育て短期支援事業：ショートステイ (児童養護施設等で一定期間子どもを保護する事業)	□□ 日
6. ベビーシッター	□□ 日
7. その他 ( )	□□ 日
8. 利用していない	

⇒ 問 26 へ

問 25-1 問 25 で「8」(利用していない)に○をした方にうかがいます。 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ( )	

問 26 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間で何日くらい事業を利用する必要があるとお考えですか。(あてはまる番号一つ、あてはまる記号すべてに○) また、おおよその必要日数をそれぞれ数字でお答えください。

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかり、事前に登録が必要な場合があります。

1. 利用したい	計	□□ 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		□□ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等		□□ 日
ウ. 不定期の就労		□□ 日
エ. その他( )		□□ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問27へ		

問 26-1 問 26 で「1」(利用したい)に○をつけた方にうかがいます。問 26 の目的でお子さんを預ける場合、いずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(子育てサロン等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(さっぽろ子育てサポートセンター)
4. その他( )

問 27 宛名のお子さんについて、この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、泊りがけで家族以外の方にみてもらわなければならないことや、その際に預け先が見つからなかったことはありましたか。あった場合は、どのように対応されたかをお答えください。(あてはまる番号1つ、あてはまる記号すべてに○) また、1年間のおおよその日数をそれぞれ数字でお答えください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	□□ 泊
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	□□ 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	□□ 泊
	エ. こども緊急サポートネットワークを利用した	□□ 泊
	オ. 仕方なく子どもを同行させた	□□ 泊
	カ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 泊
	キ. その他( )	□□ 泊
2. なかった		

問 27-1 問 27 で「1」「ア」(親族・知人にみてもらった)に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------



## H. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 28 宛名のお子さんは、現在、子育て中の親子が気軽に集い、自由に交流や情報交換ができる場である子育てサロンを利用していますか。(あてはまる番号すべてに○) また、それぞれのおおよその利用回数(頻度)を数字でお答えください。

1. 常設子育てサロン 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度  
(札幌市、児童会館、NPO法人等が週3回以上開催している子育てサロンをいいます。実施場所については、別添の「常設子育てサロン一覧表」をご覧ください。)
2. その他の子育てサロン 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度  
(地域の方が定期的実施している地域主体の子育てサロン、常設子育てサロン以外の児童会館での子育てサロン、保育園や幼稚園等の施設において実施されている同様の取組のことをいいます。)
3. 利用していない

問 28-1 問 28 の「1」(常設子育てサロン)の今後の利用希望についてお答えください。(あてはまる番号1つに○) また、おおよその利用回数(頻度)を数字でお答えください。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい  
1週当たり 回増やしたい もしくは 1ヶ月当たり 回程度増やしたい
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

問 28-2 問 28-1 で「3」(新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない)に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 保育所や幼稚園などに定期的に通っていて利用する機会がない
2. 利用したくても開催している日や時間帯が合わない
3. 他の子育てサロンで十分である
4. 家から遠く、利用しづらい
5. 場所がどこにあるのかわからない
6. 雰囲気や内容がわからないため利用しづらい
7. 特に利用する必要性を感じない
8. その他 ( )

# I. 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問32へ

問 29 宛名のお子さんについて、小学校に上がった後、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所ですどのくらい過ごさせたいと思いますか。（1）低学年（1～3年生）、（2）高学年（4～6年生）のそれぞれの期間についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）また、過ごさせたい場所それぞれに希望する1週当たり日数を数字でお答えください。なお、「放課後児童クラブ」については、利用を希望する時間もお答えください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「児童クラブ」…①運営主体：札幌市（委託事業） ②場所：児童会館・ミニ児童会館 ③休会日：日曜日・祝日・祝日の振替休日・年末年始（12/29～1/3） ④開設時間：下校時～19時（学校休業日は8時開始） ⑤利用料：8時～8時45分または18時～19時の利用は月額2,000円（8時45分～18時の利用は無料） ⑥概要：学校から直接来館が可能、連絡帳による出欠確認、おやつはなし（持ち込み可）、退館方法は一人（集団）帰りまたはお迎え

「民間児童育成会」…①運営主体：地域や保護者等 ②場所：民家等 ③休会日：概ね児童クラブと同じ ④開設時間：児童クラブより長時間開設している育成会あり ⑤利用料：平均月額15,000円 ⑥概要：家庭的な雰囲気の中、おやつの提供、学校や自宅間の送迎等、各育成会が特徴のある運営を行っている

## （1）小学校低学年（1～3年生）

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童会館及びミニ児童会館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ（児童クラブ）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい → 下校時から □□時まで
6. 放課後児童クラブ（民間児童育成会）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい → 下校時から □□時まで
7. さっぽろ子育てサポートセンター （地域住民が子どもを預かる事業）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（地区センター、図書館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
9. 現時点ではわからない			

※1 児童館やミニ児童会館で行う児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

(2) 小学校高学年(4~6年生)

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童会館及びミニ児童会館 ※1	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後児童クラブ(児童クラブ)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から □□時まで
6. 放課後児童クラブ(民間児童育成会)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から □□時まで
7. さっぽろ子育てサポートセンター (地域住民が子どもを預かる事業)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他(地区センター、図書館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
9. 現時点ではわからない	

※1 児童館やミニ児童会館で行う児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

問30 問29(1)または(2)で「5」「6」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、(1)土曜日と(2)日曜日・祝日の、放課後児童クラブの利用希望をそれぞれお答えください。(あてはまる番号1つに○)また、利用したい時間帯を数字でお答えください。時間は必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する予定はない	⇒	利用したい頻度と時間帯 1. ほぼ毎週 2. 月2回程度 □□時から □□時まで
--	---	--

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する予定はない	⇒	利用したい頻度と時間帯 1. ほぼ毎週 2. 月2回程度 □□時から □□時まで
--	---	--

問31 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望をお答えください。(あてはまる番号1つに○)また、利用したい時間帯を数字でお答えください。時間は必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
--	---	-------------------------

**J. すべての方に、妊娠・出産に関すること、および育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 32 宛名のお子さんの妊娠中に妊婦健康診査を受診しましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 定期的に受診した   | 2. だいたい受診した   |
| 3. あまり受診しなかった | 4. 一度も受診しなかった |

問 33 問 32 で「3」または「4」に○を付けた方にうかがいます。その理由は何ですか。(あてはまる番号 2 つまで○)

- |                       |                |               |
|-----------------------|----------------|---------------|
| 1. 仕事が忙しかった           | 2. 家事や育児で忙しかった | 3. 施設が遠かった    |
| 4. 待ち時間が長かった          | 5. 料金が高かった     | 6. 順調だと自信があった |
| 7. きょうだいを連れて行くのが大変だった | 8. その他 ( )     |               |

問 34 妊娠中や出産直後(分娩後から生後2か月まで)に重要なサポートとはどのようなものだと思いますか。(あてはまる番号 3 つまで○)

- |                              |                            |                  |
|------------------------------|----------------------------|------------------|
| 1. 母親の健康面の相談                 | 2. 赤ちゃんの育児相談               | 3. 保健師・助産師等の家庭訪問 |
| 4. 家事などのヘルパー                 | 5. 赤ちゃんの沐浴などの育児ヘルパー        |                  |
| 6. 外出に同行してくれる子育て経験者などのボランティア |                            |                  |
| 7. 子育て中の母親同士の交流              | 8. 子育て経験者から気軽に話を聞ける場や機会の提供 |                  |
| 9. 父親向けの育児教室                 | 10. 行政による子育て情報の提供          |                  |
| 11. 育児方法を習得する機会              | 12. 医療機関などでの母子入所等による産後のケア  |                  |
| 13. 特にない                     | 14. その他 ( )                |                  |

問 35 宛名のお子さんが生まれた時、母親、父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。(それぞれあてはまる番号 1 つに○) また、取得していない方はその理由を数字でお答えください。(あてはまる番号 すべて 記入)

母親	父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)

- |   |
|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった<br>2. 仕事が忙しかった<br>3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった<br>4. 仕事に戻るのが難しそうだった<br>5. 昇給・昇格などが遅れそうだった<br>6. 収入減となり、経済的に苦しくなる<br>7. 保育所(園)などに預けることができた<br>8. 配偶者が育児休業制度を利用した<br>9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった<br>10. 子育てや家事に専念するため退職した<br>11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)<br>12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった<br>13. 育児休業を取得できることを知らなかった<br>14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した<br>15. その他 ( ) |
|---|

問35-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(あてはまる番号1つに○)

- |  |
|--|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた<br>2. 育児休業給付のみ知っていた<br>3. 保険料免除のみ知っていた<br>4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

問 35-2 問 35 で「2」(取得した)に○をつけた方にうかがいます。 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(あてはまる番号1つに○) ⇒ 該当しない方は、問 36 へ

(1) 母親

- |   |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した<br>2. 現在も育児休業中である<br>3. 育児休業中に離職した |
|---|

(2) 父親

- |   |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した<br>2. 現在も育児休業中である<br>3. 育児休業中に離職した |
|---|

問 35-3 問 35-2 で「1」(育児休業後、職場に復帰した)に○をつけた方にうかがいます。 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(あてはまる番号1つに○)

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 35-4 問 35-2 で「1」(育児休業後、職場に復帰した)に○をつけた方にうかがいます。 育児休業からは「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望では何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。それぞれ数字でお答えください。

(1) 母親

実際の取得期間 <input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月	希望 <input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月
---	--

(2) 父親

実際の取得期間 <input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月	希望 <input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月
---	--

問 35-5 問 35-2 で「1」（育児休業後、職場に復帰した）に○をつけた方にうかがいます。 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でお答えください。

(1) 母親

<input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月
---

(2) 父親

<input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月
---

問 35-6 問 35-4 で実際の復帰が希望より早かった方にうかがいます。 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(1) 母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( )	

(2) 父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( )	

問 35-7 問 35-4 で実際の復帰が希望より遅かった方にうかがいます。 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(1) 母親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ( )	

(2) 父親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ( )	

問 35-8 問 35-2 で「1」（育児休業後、職場に復帰した）に○をつけた方にうかがいます。 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用した	2. 短時間勤務制度を利用しなかった
-----------------	--------------------

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用した	2. 短時間勤務制度を利用しなかった
-----------------	--------------------

問 35-9 問 35-8 で「2」（短時間勤務制度を利用しなかった）に○をつけた方にうかがいます。 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

（1）母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

（2）父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問 35-10 問 35-2 で「2」（現在も育児休業中である）に○をつけた方にうかがいます。 1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。（あてはまる番号1つに○）

（1）母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

（2）父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

## K. 最後に、ご意見やご要望およびワークショップの参加についてうかがいます。

問 36 札幌市の子育て環境について、(1) 既にある程度充実しているとお考えの支援策、(2) 今後充実してほしいとお考えの支援策をどのようにお考えですか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

(1) ある程度充実しているとお考えの支援策	(2) 今後充実してほしいとお考えの支援策
1. 様々な子どもの体験機会の場を増やす取組	1. 様々な子どもの体験機会の場を増やす取組
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場の整備	2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場の整備
3. 子育て支援に係る行政サービス等の情報が得られる場の整備	3. 子育て支援に係る行政サービス等の情報が得られる場の整備
4. 子育てに困ったときの相談ができる場の整備	4. 子育てに困ったときの相談ができる場の整備
5. 認可保育所や幼稚園にかかる費用の軽減	5. 認可保育所や幼稚園にかかる費用の軽減
6. 子どもが医療機関にかかる費用負担を軽減する制度	6. 子どもが医療機関にかかる費用負担を軽減する制度
7. 子育て世帯への住宅面の配慮	7. 子育て世帯への住宅面の配慮
8. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ	8. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ
9. 親子が安心して集まれる場など身近な地域における住民同士の繋がりを強める支援	9. 親子が安心して集まれる場など身近な地域における住民同士の繋がりを強める支援
10. ひとり親家庭や障がいのある子どもがいる家庭への支援	10. ひとり親家庭や障がいのある子どもがいる家庭への支援
11. いじめや虐待から子どもを守る取り組み	11. いじめや虐待から子どもを守る取り組み
12. その他 ( )	12. その他 ( )

問 37 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

-----

-----

-----

-----

-----



問 38 最後に、札幌市では「子ども・子育て支援事業計画」の策定に際して、子育て中の世帯の方のご意見を直接お聞きするために「札幌の子育てを考える連続ワークショップ」を開催致します。別紙「『札幌の子育てを考える連続ワークショップ』参加者の募集について」をお読みの上、参加を希望される方は以下の記入欄にご記入ください(ワークショップへの参加を希望されない方のご記入は不要です)。

■別紙「『札幌の子育てを考える連続ワークショップ』参加者の募集について」記載の内容を理解し、「参加応募資格・条件」について承諾の上、応募します。

お名前			
ご住所			
お電話番号※1			
メールアドレス※2			
年代		性別	男・女

※1 なるべく日中に連絡可能な番号をお書きください。  
 ※2 メールアドレスをお持ちでない方は無記入で結構です。

■ご応募の動機、札幌における子育てに関するご意見・アイデアなど自由にお書きください。

ワークショップ参加者として選出された方には平成★年★月★日(★)までに、札幌市より電話かメールにてご連絡を差し上げます(選出されなかった方にはご連絡いたしません。ご了承ください)。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください